

保護者等向け 児童発達支援評価表

6人の保護者に対して5人が回答 1月～実施。令和6年度分 記入年月日:令和7年 2月 21日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	事業所より
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5				ホール活動は十分に確保されている。教室でのマット等の活動は窮屈だと思う	教室での活動を検討していきます
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	5					
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※ i になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5				ストープ側にある掲示板の角が危ないです。テーブルを出した時掲示板とテーブルの間を子ども達が通る事が多く、頭をぶつけそうです。クッション性のある物をつけて欲しいです。	掲示板角にクッションを付ける対応を行いました
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5				とてもいいと思う。	今後も清潔な空間を心掛けていきます
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※ ii が作成されているか	5				先生方の子ども一人ひとりに対する分析はすごいと思います。我が子への分析もうなづける所たくさんありました。	今後もニーズや課題を反省させた計画を作成していきます
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5					今後もガイドラインに沿った支援を続けていきます
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5					今後も個別支援計画に沿った支援を行っていきます
	8 活動プログラム※ iii が固定化しないよう工夫されているか	4	1			子どもが少し飽きてしまっている所があります	活動が固定化されないように活動プログラムを検討していきます
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	3		1	・障害の無い子と関わって見てどれ位の差があるのか見て見たかったです ・交流の機会はなくてもいいと思う。 ・お祭りに行った会場では交流しました。	コロナ後から外部との交流ののが図れていません。次年度以降交流の場が持てるように検討します
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5					今後も丁寧に説明を行います
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	5					今後も説明を行って行きます
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※ iv 等)が行われているか	5				・少し難しかったですが、子どもや私本人の事を分析して何が足りているのか、何が足りていないのかを明確に出来て今後の為にとてもためになりました。 ・毎回勉強になる事が多い。	今後も実施していきます
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	5				毎日先生方から様子を聞きました。家ではまた違った様子を聞くのは楽しかったです。	常に情報交換を行っていきます
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	1			・色々な先生からのいくつかのアドバイスを参考にさせていただきました。 ・支援はされていると思うがよくわからない	支援の様子について分かりやすく説明を行っていきます
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5				・情報共有はたくさんしました。 ・YORIAI会でいつもお世話になっています	お茶会などで保護者交流が来ています
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	5				足の力を付けたいと相談した時下半身を使って運動する遊具を作ってホールで遊ばせていただきました	今後も早急に対応していきます
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5					今後も情報伝達を行っていきます
18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5					月に一度すくすくだよりを発行しています	

	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	5				今後十分に個人情報には配慮していきます
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	5			本当に災害などがあつた時酸素ボンベの交換を先生方が出来るのかは不安でした。私達も一度やっただけではできませんでしたので・・・	酸素ボンベ交換の仕方を事前に教わり職員への周知と練習を行います
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5			酸素ボンベの交換練習も先生方に定期的にしていただけたら嬉しいです	上記20の回答と同じ
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	5			・今まで一度も行きたくないと泣いたりしたことはありません。 ・休みの日でも行きたい！と朝は準備しようとしています	今後も楽しんで通園できるように支援をしています
	23	事業所の支援に満足しているか	4	1		・成長がたくさんありました。満足しています ・満足している、助かっている ・本人が楽しそうにしている事が一番嬉しいです。 ・個別療育、課題をする所と遊ぶ所を違う部屋にした方が良いと思います(集中して取り組めない為)	部屋分けなどの工夫も行いながら満足できる支援を行います

※ i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※ ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※ iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※ iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....  
(保護者の皆様へ)

○この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

事業者向け 児童発達支援自己評価表

職員7人に対して全員回答 1月から実施

令和6年度分

記入年月日:令和7年 2月 21日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	パーテーションで仕切っているが個室があるとより個別での対応に集中出来ると思う課題を行うところと自由遊びの場所を区切っている
	2	職員の配置数は適切であるか	7		基本的に足りているが長期休みなどでは大変さは感じることもある
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	1	スケジュールボードを使い一日の流れを写真やイラストを使って提示している。トイレの移動にはトイレカードを使うなど視覚的に分かりやすい配慮をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7		一日に2回全館の消毒を実施している。築年数は経っているが改修をしながら施設の利用となっている室温、温度調節が難しい動と静の活動に分けている
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7		毎日、前日の活動について振り返りを行っています。また月に一度ケース会議を開催しています
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	一名未回答
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7		月に一度、みやぎスクエアサポートの研修に参加することで、子ども一人一人の特性に応じた支援を検討しています
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7		保護者との面談の機会を設け、本人・保護者のニーズや課題を抽出し計画を作成している計画ごとに職員間で共有している
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	PEP検査を通してアセスメントを実施していますインフォーマルなアセスメントを実施している
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7		個別支援計画に明記し、支援に反映しています
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7		個別支援計画に沿って支援が行われています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7		月に一度打ち合わせで活動の設定を決めている、すすすくだよりを保護者へ配布してま
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7		朝に活動の振り返りを行い次回の活動に活かしています
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7		個別・集団を混ぜての活動設定を設けます
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7		朝の打ち合わせで確認をしています
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1	次の日の朝の打ち合わせにて支援の振り返りを行っています。お休みの職員との振り返りができない事があったので確実に振り返りの結果を全職員で共有できるようにしていきます。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7		保護者了解が得られた児童については課題に取り組む様子を動画に取り、振り返りや検証を行っています。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7		半年に一度はモニタリングの実施を図ってます	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7		サービス利用時には担当者会議を開いています
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7		保健師や、子育て支援のサークル等と連携を取っています
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	7		小学校への引継ぎを行っています
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6	1	保護者を通じての報告、相談ではある
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7		保育所、幼稚園、小学校へ行く際には引き継ぎ書を作成しています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7		就学前に小学校や支援学校との情報の共有を図ってます
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1	職員が登米市のこじか園への見学を行っています
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		7	コロナ以後交流する機会が少ないです
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	7		障害児童部会に参加しています
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7		登園の際に家庭での様子の聞き取りとお迎えの際に園での様子を伝え、困りごとや課題について一緒に考えています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	7		ペアレントプログラムの実施を図ってます
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		契約時に丁寧に伝えてます
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7		個別支援計画書については保護者に十分な説明を行い同意を得ています
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7		助言と支援が適切にしきれているか自信はないが丁寧に対応している。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7		週二回(火・木)にお茶会として保護者のみの交流の時間を設けています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7		相談された場合は、わかる範囲で返答して、わからない場合は、後日調べて返答します
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7		すくすくたよりの発行してます
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7		個人情報取り扱い同意書です
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7		大切な話は静かな場所やを選んだり、タイミングを見て対応している
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		7	直接の交流を行っていませんが、交流の場を持ちたいと考えています。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	マニュアルを策定しています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	定期的に訓練を行ってます
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	アセスメントで聞き取りを実施してます
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	給食提供施設ではないので非該当です。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	職員会議で共有してます
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	月に一度のかもめ学園での虐待防止委員会、法人内の虐待防止委員会出席
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7	現在、対象児はいない。今後、対象児が出てきた時点で説明を行い、計画に反映させていただきます

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

(事業者向け) 児童発達支援自己評価